



平成 29 年 10 月 26 日

各 位

会社名 日本興業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 多田 綾夫
 (JASDAQ・コード 5279)
 問合せ先 取締役執行役員総務人事部長 山口 芳美
 (TEL. 087-894-8130)

平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 7 月 28 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期の第 2 四半期累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,700	△ 70	△ 55	△ 45	△ 15.54
今回発表予想 (B)	5,200	△ 140	△ 120	△ 100	△ 34.53
増減額 (B-A)	△ 500	△ 70	△ 65	△ 55	
増減率 (%)	△ 8.8	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	5,593	△ 72	△ 58	△ 48	△ 16.73

※当社は、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

第 2 四半期累計期間の業績につきましては、売上高は、主力の土木資材事業が西日本を中心に堅調に推移するも、景観資材事業が発注遅延などの影響により苦戦したことで、予想を下回る見込みであります。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、主に売上高の減少により、前回予想値を下回る見込みであります。

なお、平成 30 年 3 月期の通期連結業績予想および期末配当予想につきましては、現時点では不確定要素が多いため、前回予想を据え置いております。

※本資料に記載の業績予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上